

2025 年 6 月 30 日

報道関係各位

GMO メディア株式会社

AI×学びシリーズ第 2 弾
「コエテコ Study byGMO IT パスポート版」の提供開始
～AI 技術で作問の時間を大幅短縮。
教育 DX サービスとして高校から専門学校まで幅広く対応～

GMO インターネットグループの GMO メディア株式会社（代表取締役社長：森 輝幸 以下、GMO メディア）が運営する、AI を活用した教育 DX サービス「コエテコ Study byGMO」は、IT パスポート試験の対策問題の作問や採点が自動でできる「コエテコ Study byGMO IT パスポート版」を、2025 年 6 月 30 日（月）より提供開始します。

高等学校の科目「情報 I」に続く第 2 弾として、本シリーズを IT 系国家資格の取得をめざす専門学校や大学などに広げていきます。今後は、様々な科目や国家資格対策に対応した新シリーズも展開し、教育 DX サービスとして、より幅広い教育機関への展開をめざします。

コエテコStudy byGMO

“IT パスポート版”

提供開始

AI×学びシリーズ第二弾

GMO MEDIA

【IT 資格の重要性と教育現場の課題】

デジタル化が進む現代において、IT 資格は就職やキャリアアップにおいて求められる重要な条件の一つです。一方、多くの教育現場では、対策問題の作成や生徒の学習状況の管理などに多くの時間が割かれており、現場の負担が大きな課題となっています。

「コエテコ Study byGMO」では、これまで高校の科目「情報 I」に特化した支援を行い、AI 技術を活用して作問の効率化によって、教員の業務負担の軽減に貢献してきました。こうした実績とノウハウを活かし、IT 資格取得をめざす大学や専門学校でも活用できる「IT パスポート版」をリリースし、学生の資格取得をより包括的に支援していきます。

【「コエテコ Study byGMO IT パスポート版」とは】 (URL : https://study.coeteco.jp/it_passport_lp)

「コエテコ Study byGMO IT パスポート版」は、IT パスポート試験のために開発された試験対策ツールです。AI を活用した効率的な問題作成機能や CBT 形式^(※)に対応して採点も自動化されるなど、教員の業務負担が大きく軽減されるだけでなく、繰り返し解くことで問題と解答自体を暗記してしまう従来の勉強方法の弱点を解消しているため、応用力が身につきます。また、本番と同様の環境で勉強ができるため学生の学習効率向上を支援します。

本サービスは茨城県立 IT 未来高等学校や TBC 学院、金沢工業大学などの教育機関で導入され、今後もさらなる拡大を予定しています。すでに「コエテコ Study byGMO」をご契約している教育機関では、追加料金により「IT パスポート版」の利用が可能です。

(※) CBT とは、Computer Based Testing の略で、コンピュータを使用した試験方法のことです。

■主な特徴

小テストを簡単に作成可能

IT パスポート試験の最新過去問 8 年分(約 800 問)に加え、オリジナルの対策問題を 300 問以上収録し、試験範囲を網羅。学習分野を選ぶだけで、授業の振り返りや理解度チェックのテストを実施できます。

AI による問題作成の効率化

「問題 AI ジェネレーター機能」を搭載。AI が問題の草案を自動生成し、教員は最終調整のみで済むため、作問にかかる時間を大幅に短縮できます。

教員の業務負担を軽減

問題配信・採点・学習管理が自動化されるため、教員の負担が大幅に軽減されます。

CBT 形式で本番環境に慣れる

IT パスポート試験と同様の択一式の CBT システムで学習を進められるため、学生は PC を使った本番の試験環境に慣れることができます。

有識者による信頼性の高い監修

オリジナル問題および問題 AI ジェネレーター機能によって生成される問題については、情報教育の専門家である TBC 学院・上野照正先生がディレクション監修。20 年以上の実績を活かした指導内容により、教育機関のニーズに応える質の高いコンテンツを提供します。

■サービス概要

サービス名	コエテコ Study byGMO IT パスポート版
サービス内容	・ IT パスポート試験の試験対策問題 (過去問 8 年分・オリジナル問題 300 問以上) を収録 ・ CBT 形式での出題 ・ 問題配信・採点・学習管理の自動化 など
利用対象	高等学校、専門学校、大学、塾・予備校など
価格	生徒ライセンス 1 人当たり 990 円(税込) / 年
申込 URL	https://study.coeteco.jp/inquiries/itpassport_new



＜IT パスポート 模擬問題＞



＜問題 AI ジェネレーター＞

【監修者のコメント】

既存の IT パスポート試験対策教材では、過去問を暗記する学習が中心でしたが、この方法では理解が浅くなりやすく、学習効果の伸び悩みが課題でした。「コエテコ Study byGMO IT パスポート版」は、過去問だけでなく、新たに開発されたオリジナル問題を 300 問以上収録しています。さらに、「問題 AI ジェネレーター機能」を利用することで、授業や個別指導のニーズに合わせた新しい問題作成が可能です。このツールは、単なる暗記型学習ではなく、試験内容を体系的に理解しながら効率的・効果的な学習を実現します。



■ 上野照正

TBC 学院 教務部長 情報処理科／AI エンジニア学科

県内トップレベルの検定実績をほこる TBC 学院教務部長。毎夏開催される「情報」担当の県内高校教員を対象としたコンピュータ言語講習の講師を務める。Java 言語や Python はもちろん 10 区分の情報処理技術者試験を取得しており、国家試験対策講義の守備範囲は全国でも類を見ない。関係省庁からの依頼は文科省から厚労省にまで及ぶ。

【今後の展望】

GMO メディアは、「コエテコ Study byGMO」を基盤に教育現場のニーズに応えるべく、継続的なサービス改善に取り組んでいます。今後は、様々な科目や国家資格対策に対応した新シリーズを、順次展開する予定です。これにより、高校・専門学校・大学といった教育機関にとどまらず、資格取得をめざす社会人やその他の教育現場でも幅広く活用されることをめざします。

【GMO メディアについて】（URL：<https://www.gmo.media/>）

GMO メディアは、創業以来インターネット上で自社開発・自社運営のサービス群であるメディア事業を中心に展開しています。現在はゲームプレイでポイント獲得ができる「かんたんゲームボックス byGMO」などのポイント関連事業と、プログラミング教育ポータル「コエテコ byGMO」と美容医療チケットサイト「キレイパス byGMO」の業界特化型事業を展開しています。

さらに、ソリューション事業としてメディア運営で培ったノウハウを基にポイントサイトの構築・運営を支援する「GMO リピータス」や成果報酬型の広告配信を行うアフィリエイトサービスプロバイダ「アフィタウン byGMO」、訴求力のあるギフトキャンペーンを簡単に実施できるギフトキャンペーンツール「ギフコ byGMO」など提携パートナーの収益化のサポートも行っています。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO メディア株式会社
コーポレート部 広報担当 黒田
TEL：03-5456-2626
E-mail：pr@gmo.media

- GMO インターネットグループ株式会社
グループ広報部 PR チーム 小犬丸
TEL：03-5456-2695
問い合わせフォーム：<https://group.gmo/contact/press-inquiries/>

【本件に関するお問い合わせ先】

- GMO メディア株式会社
事業開発本部 教育サービス事業部
TEL：03-5456-2626
E-mail：coeteco-support@gmo.media

【GMO メディア株式会社】（URL：<https://www.gmo.media/>）

会社名	GMO メディア株式会社（東証グロース市場 証券コード：6180）
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 森 輝幸
事業内容	■メディア事業 ■ソリューション事業
資本金	7 億 6,197 万円

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL：<https://group.gmo/>）

会社名	GMO インターネットグループ株式会社（東証プライム市場 証券コード：9449）
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	持株会社（グループ経営機能） ■グループの事業内容

	インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資本金	50 億円

※記載されている会社名・製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。

Copyright (C) 2025 GMO Media, Inc. All Rights Reserved.